



第3号で「GTZ(学習到達ゾーン)」についてお伝えしました。

今回第21号と次回の号に分けて、改めて「実際の得点(素点)」「全国偏差値」「GTZ」について、それぞれの持つ意味や、模試結果を振り返る際に、結局「どうすれば良いのか?」をお伝えすることで、指導の目線合わせができればと思います。

(1) 偏差値とは・・・!?

Q 偏差値って何ですか?

A 偏差値とは、「平均点をとった人を50」として、ある母集団の中での位置を示す数値のことです。

模擬試験の偏差値では、受験生の集団の中での客観的な学力位置が分かります。計算式は・・・

$$\text{偏差値} = (\text{個人の得点} - \text{平均点}) \div \text{標準偏差} \times 10 + 50$$

この説明を続けていっても、なかなか理解するのは難しいですね・・・。
例えば、ある回の進研模試で英国数の合計が次の表のような得点のAさんとBさん。

	英国数合計	全国偏差値	GTZ
Aさん	122/300		
Bさん	151/300		

300点満点のテストで、Aさんは半分も得点できていません。自分の成績を振り返る際に、どのように結果を受け止めればよいのでしょうか?

1つの方法としては、受験者の平均点と自分の点数を比べることで、同じなのか、高いのか(できたのか)、低いのか(できなかったのか)自分なりに、推測してみることができるでしょう。

でも、平均点には曖昧さがあります。例えば、100人が受験して平均点が50点の場合、極端な例を挙げれば100人全員が50点の場合など、受験した集団がどの様に得点したのか分からなければ、本当の所は分からないことになります。

そこで、標準偏差という得点の散らばり具合を表す数値を利用して、人数・レベルともに安定した母集団であるという条件のもと「問題の難易度や平均点に左右されない、客観的な学力の指標」として「偏差値という物差し」が考えられたというわけです。

※例えば、進研模試7月、11月、1月記述は出題範囲も、当然平均点も変わりますが、偏差値という物差しで、同じ目線で全体での位置や力の伸びを把握することができます。

ちなみに、Aさんは全国偏差値50で、Bさんは全国偏差値56.2となっていました。

《補足》 偏差値は、学力が同じでも母集団によって変化します。

→例えば、中学校での偏差値と高校での偏差値を比較することは意味がありません。

中学校：都道府県単位(数千人)に対して高校：全国規模(約40万人)と母集団が変化します。同じ偏差値50でも、母集団の人数・レベルが違うので比較できないのです。

(2) GTZとは・・・!? (第3号の内容の復習です)

GTZは、入試結果調査と進研模試の全国偏差値から算出した学力指標です。

進研模試をベースとした相対評価であり、異なるテストを横断して、学力を一定の指標で表すものとなっています。(進研模試とスタディーサポートでは、出題の意図や難易度は異なりますが、結果として得られるGTZについては、同じ価値を持っているということの意味しています。)

(3) なぜGTZという指標や考え方が必要なのか・・・!?

	英国数合計	全国偏差値	GTZ
Aさん	122/300	50	
Cさん	118/300	49.1	
Dさん	106/300	46.5	

『偏差値という物差し』は、受験生の集団の中での客観的な学力位置を示す値として、受験者を序列化していきます。

県内の大学・短大の全国偏差値を見ると、全国偏差値50と46.5の場合、受験する際の方法を含め、進路選択肢の幅が異なってきます。

受験した1回の模試の全国偏差値を見て、『希望している大学を諦めている』場合や『安易にレベルを下げている』ことはありませんか？

特に1～2年次のみなさん!!

3教科で122点と106点では、その差は16点です。1教科当たりでは5点程度です。数学であれば、小問で『1問多く正解できたかどうか』の差です。

前日に見ていた問題の類題が偶然出題された。過去問で練習していて解答方法を知っていた。国語で読んだことのある文章であった。興味をもっている内容の英文であったなどなど・・・。

当日のモチベーションを含め、結果がひっくり返る範囲の得点差であるといえます。

第19号(3)学力はなぜ伸びるのか? <志と目標設定の重要性>で紹介したとおり、1～2年次においては、『全国偏差値という1点刻みの物差し』ではなく、入試結果調査と進研模試の全国偏差値から算出された『GTZという幅をもった学力指標』で、柔軟に結果を受け止めて、次の模試や授業に前向きに取り組み、自分の進路目標に向かって進むことが大切なことだと考えます。

参考までに、上の表でA～CさんのGTZはすべてB2でした。

<<GTZは現実(全国偏差値)にポテンシャル(可能性)を加えた前向きな指標>>

GTZ(学力)換算表 <<GTZは、入試結果調査と進研模試の全国偏差値から算出された学力指標です>>

GTZ	各ゾーンの目安となるレベル・大学群		主な進学先
	進研模試 偏差値	レベル	
S1	78.0～	東大・医学部医学科合格レベル	【難関国公立大】 一般入試合格レベル 東京・京都・一橋 東京工業・大阪 早稲田・慶応・国際基督教 東北・東京外・国際教養・名古屋・神戸 上智・同志社
S2	73.0～	難関大学合格レベル	
S3	69.0～		
A1	65.0～	難関大学挑戦レベル	【国公立大】 【中堅私立大】 一般入試合格レベル 千葉・筑波・北海道・横浜国立・東京農工 明治・青山学院・中央・立教・東京理 埼玉・首都大東京・横浜市立・東京学芸 法政・明治学院・立命館・学習院・成蹊 山形・岩手・弘前・福島・秋田・宮城教育 北里・文教・専修・順天堂・東京農・芝浦工
A2	61.0～	国公立・中堅私立合格レベル	
A3	58.0～		
B1	54.0～	国公立・中堅私立挑戦レベル	【国公立大・中堅私立大】 一般入試挑戦レベル 【看護・医療系専門学校】 一般入試合格レベル 岩手県立・青森公立・秋田県立・会津・琉球 東北福祉・日本・東北芸術工・東洋・駒澤 長岡造形・秋田公立美術・室蘭工・釧路公立 東北学院・宮城学院女子・東北医薬・東海
B2	50.0～		
B3	46.0～	4年制大挑戦レベル	【私立大】 【看護・医療系専門学校】 推薦入試合格レベル ※SPI・一般常識問題に 適切に解答できる土台は GTZがC3以上 仙台・尚絅学院・盛岡・岩手医・医療創生 東北文化学園・東北工・東北生活文化・奥羽 ノースアジア・石巻専修・青森・福島学院 富士・千葉経済・作新学院・中央学院・函館
C1	43.0～		
C2	41.0～		
C3	39.0～	実力養成レベル	【私立大・短大】 大学入試挑戦レベル 義務教育で学ぶ「読み・書き・計算力」必達レベル
D1	37.0～	基礎力養成レベル	
D2	35.0～		
D3	～34.9	基礎・基本養成レベル	